

# 令和6年度香川県国民健康保険事業特別会計決算概要

## 1 一般被保険者数

※推計値は、R6納付金算定時の推計値

- 一般被保険者数（年度平均）は、162,830人（推計値163,829人）。令和5年度平均（172,847人）と比べ、10,017人の減少。
- うち70歳以上の被保険者数（年度平均）は、49,571人（推計値50,357人）。令和5年度平均（54,814人）と比べ、5,243人の減少。

## 2 1人当たり医療費（一般被保険者）

- 1人当たり医療費は、511,555円（推計値512,304円）。令和5年度（500,426円）と比べ、11,129円の増加。
- 1人当たり診療費は、508,525円（推計値509,030円）。令和5年度（497,526円）と比べ、10,999円の増加。
- 令和3年度以降、増加傾向は継続。

※ ここでの「診療費」は、療養の給付等（入院、入院外、歯科、調剤、食事療養、生活療養及び訪問介護）を計上している。  
また、「医療費」は、「診療費」に加えて療養費及び移送費を計上している。

## 3 県国保特別会計における保険給付費等

- 保険給付費は、712億8,828万円（推計値713億3,188万円）。令和5年度（738億2,570万円）と比べ、25億3,742万円の減少。
- 被保険者数が減少したことから、保険給付費は減少。
- 令和6年度から県単位化した出産育児一時金、葬祭費及び審査支払手数料額は、総計で3億610万円。

## 4 決算概要

- 決算額  
【歳入】915億36百万円 【歳出】907億90百万円 ⇒ 7億46百万円の繰越金
- 7億46百万円のうち、約2億58百万円が国療養給付費等負担金等の返還予定額であり、年度末に確定予定。
- 令和6年度末基金残高 46億5,280万円
  - ・ 本体基金 14億7,652万円  
給付増や保険料収納不足等により財源不足が生じた場合に備える。
  - ・ 財政調整事業 31億7,628万円  
決算剰余金を積み立て、安定的な財政運営の確保に必要な場合に活用。